

年



病院理念

地域に望まれる理想の医療を目指して

基本方針

1. 私たちは患者さんの立場に立ち、安心して満足できる医療を提供します。
1. 私たちは患者さんに心から信頼される医療人を育成します。
1. 私たちは地域に密着した病院としての機能向上を図ります。

こばたけ



医療法人  
(社)玄同会

小島病院



# 2019年頭の

明けまして  
おめでとうございます。

病院長 小畠 敬太郎



昨年末には約3年がかりで行っていた院内の改装と、給食部門を含む北館増築工事がほぼ完了いたしました。昨年初夏には院内託児所の新築移転をしており、これら一連の事業により病院の機能性の更なる改善が図られると同時に、職員の福利厚生に関わるスペースの拡充を図ることが出来ました。「味にこだわった病院給食を提供する」をモットーに院内調理を継続することも出来ました。

去年は甲状腺外科専門医である和久利彦医師が着任し、一般外科のみならず内科と協力して総合診療体制が充実いたしました。

当院は標榜診療科のもと外来診療の充実と、地域包括ケア病棟と医療療養病棟の二つの病棟の特性を生かした入院医療を提供しています。内科・泌尿器科・外科それぞれの外来からの入院、高度急性期病院から急性期治療を終えた方の転入院の受け入れ、在宅あるいは

施設等に入所中に肺炎や心不全などの急性疾患で診療所の先生方から紹介いただいた方、回復期のリハビリや、神経難病で長期療養が必要な方々などの入院を受け入れています。この地域の皆様が必要な医療や介護を受けながら、人生を最期までこの地で過ごすことが出来るという仕組み（地域包括ケアシステム）の実践が少しずつ軌道に乗ってきているという手ごたえを感じています。

現在、医師や看護師といった直接医療に携わる職種だけでなく、訪問看護師・社会福祉士・ケアマネジャーなどのスタッフを充実させて、入院・退院の支援や在宅復帰支援をさらに強化してまいります。このように入院治療から在宅療養まで切れ目なく、小回りの利くサービス提供に鋭意努力してまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

